

校長室からつぶやき・・・ 『ツイート』新聞



宇美町立宇美南中学校
第19号
文責 校長 熊本 寿美
令和3年7月13日(火)

宇美町は読書活動推進の町。出会いがいっぱいの南中図書館活動。



宇美町は、令和3年度の宇美町教育振興基本計画に、確かな学力を身に付ける教育施策として、読書教育の推進を掲げています。学校図書館には3つの機能があります。1つ目は、自由な読書活動や読書指導の場としての「読書センター」の機能。2つ目は、児童生徒の学習活動の支援や授業の内容を豊かにして理解を深める「学習センター」の機能。そして3つ目は、児童生徒や教職員の情報ニーズへの対応、児童生徒の情報収集や選択、活用能力を育む、「情報センター」の機能です。これらの機能を果たすために、学校司書の寺本先生を中心に様々な活動を推進しています。毎朝の10分間の朝読書。この時間には、ママーグースの皆さまによる読み聞かせや、担任や所属の先生による読み聞かせなども行っています。図書委員会は、日々の図書の貸し出しや掲示物作成、本の紹介など、本に親しむ環境づくりや図書館運営を主体的に行っています。先日は、「お化け屋敷」の読み聞かせを企画して実施し、大好評でした。また、授業においても、国語科の授業と連携する「ピブリオバトル」や理科と連携する「図書館を使った調べるコンクール」、総合的な学習の時間での調べ学習など、本との出会いや読書の魅力を広げる取り組みを充実させています。

また、町の取組である「中学生読書サポーター養成講座」にも3名の生徒が自ら参加し、7月10日(土)の開講式から活動を始めています。3名は、年間3回の講座受講と校内での読書推進のリーダーとして活動を行っていきます。開校式での読書サポーターに参加した理由やおすすめの本の紹介を明瞭に堂々と発表する姿がとても素晴らしく、活動への意欲の高さをうれしく思います。



【宇美町中学生読書サポーターたち】
2年 松永莉希さん 他の中学生たちとの
2年 松尾玲央さん 交流もあり、楽しい
2年 小森彩生さん 活動にやる気満々。

図書委員会読み聞かせ「お化け屋敷」

「鍛えて・ほめて・励まして」 南中生のよさや頑張りが輝く学校づくり